

Web システム型流通管理サービス「EP-Judge®」特許取得のお知らせ 業界初、医薬品流通管理のDX化で業務効率化とコストの最適化を実現

株式会社 EPNextS（本社：東京都新宿区、代表取締役：長岡 達磨、以下「EPNextS」）の子会社である株式会社 EP ファーマライン（所在地：東京都豊島区、代表取締役 池田佳奈美 以下「EPL」）が提供する Web システム型流通管理サービス「EP-Judge®」が特許を取得したことをお知らせいたします。

【特許概要】

特許番号：特許第7536838号

登録日：令和6年8月9日

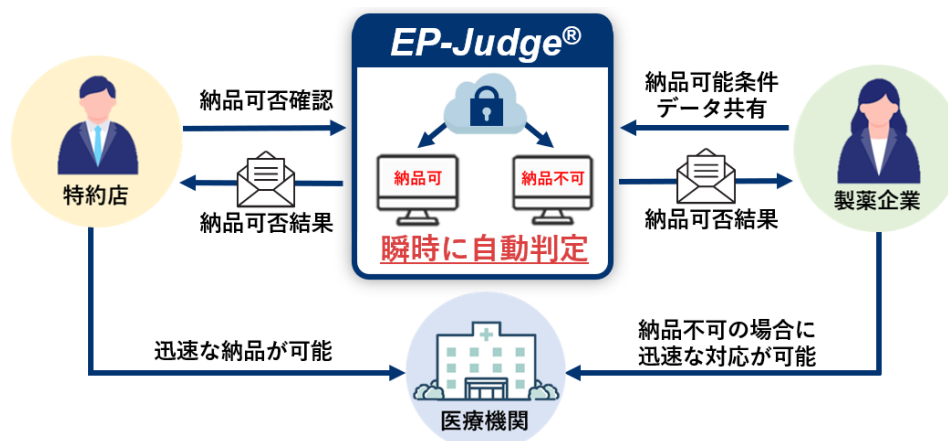
特許権者：株式会社EPファーマライン

【本特許の背景、解決する課題】

一部の医薬品はその承認条件として、流通上の制限が設けられており、医療機関から発注を受けた医薬品卸（特約店）は、製薬企業に納品可否の確認を行った上で、医療機関への納品が可能になります。

その際、製薬企業では、主に FAX 等を用いた確認業務を行っております。

本サービスは、医薬品卸（特約店）、製薬企業の流通管理担当や MR が直接、情報を入力し、納品可否状況を確認できる Web システムとなっており、流通管理プロセスの効率化により、医療機関への納品までの時間短縮に貢献します。



【今後の展開】

「EP-Judge®」は日本医薬品卸売業連合会企業内での導入率*1 が 97%を超えたことにより、全国の医療機関へ流通制限がかかった医薬品の迅速な納品を実現しました。EPL のような医薬・医療業界に特化した総合 BPO 企業だからこそ、医薬品卸・製薬企業等の垣根を越えた最適なプラットフォームを構築・推進できたと考えています。

これからも本システムに留まらず、さまざまな BPO 業務における革新的なソリューション開発に努めながら、保有するサービスの展開を通して、医療業界の DX 化と健康・医療産業のさらなる発展に貢献してまいります。

◆ 「EP-Judge®」の詳細はこちら

https://www.eppharmaline.co.jp/bis_epl.php

【会社概要】

■株式会社 EPNextS について

株式会社 EPNextS は、EPS グループの中核事業（CRO、SMO、CSO）を統括するヘルスケア・ソリューション・プロバイダーです。1991年に創業した CRO 分野のパイオニアであるイーピーエス株式会社、SMO 分野で最大のシェアを誇る株式会社 EPLink、CSO 分野でマルチサービスを展開する株式会社 EPファーマラインのほか、食品特化型 CRO など傘下におさめております。各社の人材・知見を結集し、EPNextS グループ社員 7 千人の総合力でヘルスケア領域の新しいビジネスソリューションを提供します。

■株式会社 EP ファーマラインについて

株式会社 EP ファーマラインは、EPS グループの一員として、医薬品・医療・医療機器・ヘルスケア業界に特化し、「DI サービス -コンタクトセンターサービス-」「BPO サービス」「医療機器サポートサービス」「マルチチャネルプロモーションサービス」「ヘルスケアサポートサービス」の 5 つの基軸サービスにおいて、常にお客様のニーズにお応えできるソリューションを開発・提供しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

会社名：株式会社 EP ファーマライン

部署：事業企画推進本部 事業企画推進部

TEL：0120-861-664

E-Mail：epl@eppharmaline.co.jp

*1 日本医薬品卸売連 加盟企業の内、医療用医薬品取り扱い卸における導入率